

九条の会・石川ネット

2018.4.15 発行

ニュースレター No.31

連絡先/〒920-0912 金沢市大手町9-29 社会法律センター気付

☎076-231-2110 <http://www.9jo-ishikaa.net> E-mail office@9jo-ishikawa.net

「安倍改憲NO！市民アクション・いしかわ」発足

私たち、九条の会・石川ネットも参加する憲法改悪阻止！戦争法廃止！を呼びかける八団体は、2014年7月の安倍政権による解釈改憲に危機意識を共有し、安保法制の成立阻止を共通の課題として共同の行動を積み上げてきました。

しかしながら、近代憲法の基本である立憲主義を無視して、特定秘密保護法から共謀罪法に至る数々の違憲立法を成立させた安倍政権は、いよいよ9条改憲を政治日程に上げてきました。

早ければこの通常国会の会期中に発議を実現させ、秋口ないしは、遅くとも2019年夏の参院選に併せて国民投票に持ち込むとの行程が取りざたされています。

この改憲動向を止めるには、平和、自由、人権を尊ぶ団体や市民個人とのネットワークを広げ、安倍改憲に待ったをかけ、憲法理念にもとづく政治を求める大きなうねりをつくり出すために発足した全国市民アクションに呼応し、私たち八団体も、県内においても安倍改憲阻止の一点でつながり、総がかりで行動する団体・個人による幅広いネットワーク（仮称）「安倍改憲NO！市民アクション・いしかわ」の結成を、さる2月に呼びかけました。そして、3月7日設立準備会に個人・団体から15人が出席されて「申し合わせ事項」と「活動方針等」の（案）が固められ、3月19日（月）13時からの第1回連絡会議を経て発足となりました。その直後の14時より記者会見が持たれ（呼びかけ人22人・参加団体30）、15時30分より16時30分まで香林坊大和前で20人が参加し3000万人全国統一署名を呼びかける街頭宣伝行動を行いました。



（呼びかけ人22人）

鴨野幸雄（金沢大学名誉教授）菅野昭夫（弁護士）辻 卓（辻家庭園保存会会長）

山腰茂樹（元石川県音楽堂館長） 山岸淑子（元金沢市竪町商店街振興組合理事長）

志田弘子（友禅作家）山村勝郎（元金沢星稜大学学長）吉岡康暢（元国立民族博物館館長）

蒔 昭三(城北病院名誉医院長)五十嵐正博(金沢大学名誉教授・神戸大学名誉教授)
 北尾強也(弁護士)岩淵正明(弁護士)飯森和彦(弁護士)井上英夫(金沢大学名誉教授)
 かつおきんや(児童文学者)水野スウ(エッセイスト)海部公子(色絵磁器画工) 碓 紘一
 (碓美術館館長)長谷川密(シャンソン歌手) 橋本哲哉(金沢大学名誉教授)山田裕一
 (元金沢医科大学学長)間谷元子(日本キリスト教婦人矯風会北陸部会長) (順不同)

(参加団体30団体)

九条の会・石川ネット、石川憲法会議、石川県憲法を守る会、戦争をさせない石川の会、戦
 争をさせない1000人委員会in石川、石川県労働組合総連合、石川県平和運動センター、
 青年法律家協会北陸支部、いしかわ市民連合、COF、Peace に Vote!(有志)、立憲デモクラ
 シーの会・金沢大学、石川県宗

教者平和協議会、立正平和の会
 、真宗大谷派非武装平和を願う
 会、真宗平和の会・石川、社会法
 律センター、自由法曹団石川県
 支部、農民運動石川連合会、石
 川県原爆被災者友の会、日本科
 学者会議石川支部、石川県平和
 委員会、石川県民主商工団体連
 合会、鶴彬を顕彰する会、聖戦
 大碑撤去の会、日本バプテスト
 連盟金沢キリスト教会、金沢カ
 リック広坂教会社会部会、核戦
 争を防止する石川医師の会、
 九条の会・石川医療者の会
 (順不同)

「改憲NO」市民一丸

10月14日 個人・団体 ネットワーク 発足

憲法九条の改憲に反対す
 る県内の活動団体と個人が
 連携する市民団体ネットワ
 ーク「安倍改憲NO」市民
 アクション・いしかわ」が
 十九日に発足した。

自民党が改憲案の年内の
 国会発議を目指す動きが強
 まり、県内の活動家の力を
 つなげて運動を拡大させる
 のが狙い。弁護士や元大学
 教授、芸術家などの個人二
 十二人と、「石川憲法会
 議」「九条の会」など三十
 団体で構成する。

同日に金沢市の県教育会
 館でメンバーが会見し、順



番に活動に込める思いを語
 った。呼び掛け人の一人で
 弁護士岩淵正明さん(左)も
 は「自民党内でもまことま

ていない改憲案をどうして
 国民の前に出せるのか。森
 友、加計学園問題がある安
 倍首相に、改憲を主張する
 資格はない」と批判した。
 当面の活動は、九条改憲
 に反対する全国統一署名活
 動のほか、集会を催す。
 (堀井聡子)

(北陸中日新聞 3/20より)

<首相改憲案(9条2項維持・自衛隊明記案)を読んで>

弁護士 川本 樹

安倍首相の、9条2項維持、自衛隊明記の改憲案を読み、なんて中途半端で意味のない
 改憲案なんだろうと思った。安倍首相は、憲法に自衛隊を明記することによって自衛隊違
 憲論争に終止符を打つことができ、自衛隊員が安心して任務に就くことができると説明
 している。しかし、9条2項で「戦力の不保持」が定められている以上、自衛隊は「戦力」に
 当たるかという問題は残り、自衛隊違憲論争は終わらない。また、自衛隊員が抱える不安
 は、憲法に自衛隊が明記されていないことではなく、その任務の範囲の不明確さにある。

この点も、自衛隊を憲法に明記することでは何ら解決せず、逆に、追加が検討されている「必要な自衛の措置」という文言によって際限なく拡大する恐れがある。結局、首相案では自衛隊員の不安はなんら解消されない。本当に自衛隊員の不安を解消したいのであれば、堂々と9条2項削除案を国民投票にかけ、国民の信を問うべきである。意味のない改憲に晒され、本当に憲法がかわいそうだ。こんなことでは、仮に改憲派が悲願を達成できたとしても、国民から全く大切にされない、名ばかりの「最高法規」になってしまうのではないだろうか。

各地からの声・お便り



改憲は革命である。そして美しい日本がこわされる。

日本国憲法はノーベル平和賞にふさわしい。戦争は殺人を合法とする異常な世界。米国の「正義の戦争」ベトナム戦争時、韓国は兵を出し多大な犠牲を。日本の自衛隊を出してほしかったが憲法9条が壁となった。改憲は「押しつけた」米国が求め、日本のポチ政権が悲願とする。米国はなぜ「押しつけました、ゴメン、変えてください」と言わないのだろうか。安倍政権はなぜハッキリと「戦争がしたい」「核兵器を持ちたい」と宣言しないのだろうか。

森友問題の本質は、教育勅語や軍歌といった反憲法、戦前回帰に首相夫妻が”わが意を得たり”と応援したこと。公文書改ざんまで行い、実直な役人が死ぬ。その無念の魂をどうしたら鎮めることができる？

政権与党議員たちの劣化はあまりにもひどい。歴史に学ぼうともしない「こんな大人たち」に革命を起こさせてはならない。現憲法を守るという意味での平和のなかに生きてきた保守の人間より。

加賀市片山津地区元公民館長 西 継一

守ろう平和憲法語る集い 寺町台9条の会

3月24日(土)午後 寺町台9条の会は「守ろう平和憲法」を語る集いを行いました。地域の方・他の9条の会の方など50数名の参加がありました。

「急激な右傾化靖国化、民主主義を否定する昨今の政治の中で、自衛隊を憲法に明記すれば、軍隊として独り歩きする危険がある。」「安倍改憲では平和の精神は死ぬ。改憲攻勢に対案として自衛隊を専守防衛部隊に限定して認めるというのはどうだろうか。」「自衛隊は暴力装置。コントロールするのは難しい」「外交は丸腰の話し合いしかない。ことあれば国際的な力に依拠すべき」「子ども・若者に戦争・平和をどう伝えるか課題だ」「マスメ



ディアが偏向するなかで考えられないことが起こっている」「ビキニ水爆反対署名は3234万筆集めた。3000万は不可能ではない」など3人のパネリスト(辻卓・辻家庭園保存会長、中橋大通・元高校教師、小林昭代・元小学校教師の各氏)を中心に活気あふれる集いになりました。

(寺町台9条の会 沢口 吉恵)

署名折り返し集会でスパート

6525 筆

3月24日、金沢・松ヶ枝福祉館にて「憲法を学び活かす 3000万署名折り返し集会」が行われました。松浦署名推進委員長(県連会長)の挨拶のあと、取組みの紹介。連携する病院などに署名の協力を依頼、地域「9条の会」との共同、憲法カフェの継続開催で職員の実習を深めるなど貴重な経験の交流となりました。集会終了後、武蔵が辻エムザ前にて街頭アクションを実施し、14名の参加。松浦県連会長、藤牧健康友の会連合会長がマイクで訴え、署名やティッシュ配布などおこない、30分間で22筆の署名が集まりました。自民党大会で9条改憲が具体的に示されるなど安倍9条改憲の暴走は止まりません。5月3日の国会提出にむけて、安倍政権退陣と9条改憲NO!の声を3000万署名に集めま

絵手紙

平和憲法施行71周年記念石川県民集会

・5月3日(祝) 14時開会

・金沢歌劇座大ホール

・記念講演

「安倍改憲阻止のために」

浜 矩子さん(同志社大学院教授)

参加費 500円 保育室あります

集会後 バレード

主催 安倍改憲NO!市民アクションいしかわ



本東信子(新日本婦人の会金沢)